

## 南海トラフ地震に関する臨時情報

●昨日（8日）16時42分ごろ、日向灘を震源とするM7.1の地震があり、宮崎県日南市で震度6弱の揺れを観測しました。

### ●南海トラフ地震想定震源内（静岡県沖～宮崎県沖）

※ **南海トラフ地震** = 静岡県の駿河湾から九州東沖に延びる「南海トラフ」で、発生が予想されるマグニチュード8～9級の巨大地震。政府の試算では、死者・行方不明者は最大23万人。南海トラフでは、約100～150年間隔で巨大地震が繰り返し起きており、30年以内の発生確率は70～80%とされる。

→おおむね1週間以内にM8以上の巨大地震の発生可能性0.5%（平常時0.1%）

### ●気象庁：南海トラフ地震臨時情報発表

→「南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会」が大規模地震との関連性調査

→調査結果＝「臨時情報（巨大地震注意）」発表

『大規模地震の発生可能性が平常時に比べ相対的に高まっている。』

### ●注意が必要なのは、想定震源内（静岡県沖～宮崎県沖）

●昨年発表された「南海トラフ地震の被害想定調査」（山梨県）では、富士川町はM9クラスなら最大震度の7と想定されています。

●「今後、1週間で必ず地震が起きるというものではないが、改めて家具の固定や避難場所や経路などを確認してほしい」と呼びかけ。（但し、過度に恐れる必要は無い）

●町では、今後山梨県・甲府地方气象台等からの情報収集に努めます。

●町民の皆さまは、今後の情報に注意してください。

→各自、事前の備えをお願いします。

→各区で取り組まれる防災訓練には、例年以上に心して取り組んでください。

